

「ニューノーマル」な働き方も支援する クラウド型勤務管理システム「follow®」

働き方改革の推進に加え、新型コロナウイルス（COVID-19）の流行に伴い、テレワークや時差出勤といった「ニューノーマル」な働き方に対応した柔軟な勤務制度が注目を集めています。そこで重要になってくるのが勤務管理システムです。NTTコムウェアでは30年以上にわたり、時代の変化に対応した勤務管理システムを開発してきました。そのノウハウを結集したクラウド型勤務管理システム「follow®」（以下、follow）は累計約400社に利用されています。本サービスは充実した機能、24×365の安定したサービスをSaaS型で提供しています。法改正対応やサービス・機能向上に向けたバージョンアップにより、常に最新のサービスを安価にご利用いただけます。ログエビデンスを管理しつつ在宅勤務、時差出勤、分断勤務等にも対応し企業規模を問わずあらゆる業種で活用できます。英語や時差にも対応し海外拠点でも導入可能です。

導入しやすく法令対応が確実な クラウド型勤務管理システム「follow」

2019年4月に働き方改革関連法が施行され、2020年4月からは中小企業にも適用されることとなり、時間外労働の上限規制や有休取得の義務化などへの対応が不可欠となりました。加えて、新型コロナウイルス対応を踏まえたテレワークや時差出勤といった柔軟なワークスタイルへの対応が求められています。それを実現するためには、多様化する働き方への対応、正確なデータの記録、職場環境にあわせた使いやすさを兼ね備えた勤務管理システムが重要となります。もちろん生産性向上に資することも重要です。

NTTコムウェアが提供するfollowは、導入しやすく法令対応も確実なクラウド型サービスです。オフィスで働く社員だけでなく、在宅勤務、外回り中の営業マン、サテライトオフィスなど、勤務形態や場所、端末の種類などを選ばず利用できる仕組みを用意しています。

図1にfollowの申請画面イメージを示します。基本機能として、勤務・休暇管理機能に加え、パソコン起動・シャットダウン時刻ログの取得機能、ICカードでの打刻を可能としたソフトタイムレコーダーや、シフト作成機能など、勤務管理に必要な幅広い機能を標準装備しています。さら

に、在宅勤務、分断勤務、時差出勤、フレックスタイム制といった多様な働き方に対応しており、インターネットに接続できる環境があれば、どこからでも勤務計画・実績の申請が可能のため、在宅勤務・テレワークにおいても正確な

✓ followでは、日々入力されたデータを、正確にリアルタイムで確認できます



followの基本機能

勤務・休暇管理機能に加え、ICカードでの打刻を可能としたソフトタイムレコーダーや、PCのログオン・ログオフ時刻を取得するPCログ取得機能、シフト作成機能など、勤務管理に必要な幅広い機能を標準装備します。

図1 「follow」の申請画面イメージ

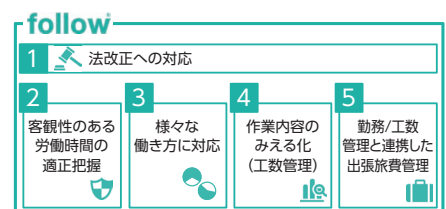


図2 「follow」の主な特長

勤務管理が可能になります。

時代の変化に柔軟に対応する follow の主な特長

follow の主な特長として、図 2 に示す 5 点があげられます。

特長 1：法改正への対応

follow では、サービス開始以来、法改正対応やサービス・機能向上に向け、バージョンアップを行っており、ユーザー企業は常に最新のサービスを利用可能です。

特長 2：客観性のある労働時間の適正把握

すでに勤務管理システムを導入済みの企業でも、実際に勤務開始・終了となる時刻を客観性のあるデータとして管理できていない場合があります。この課題を解決するために、follow で打刻データを取得して、既存の勤務管理システムへ連携することが可能です。特に、勤務管理のニーズが高まるのが想定されるテレワークや在宅勤務に最適です。

特長 3：様々な働き方に対応

follow は勤務時間が固定されている勤務形態だけでなく、フレックスタイム制、裁量労働制、シフト制勤務等、様々な勤務形態に対応しています。また、スマートデバイスからの利用も可能なため、外出先からの勤務登録が行えます。

特長 4：作業内容のみ見える化（工数管理）

従業員の作業内容の集計には大量のデータヒアリングが必要です。follow では「工数管理オプション」を利用することにより、作業内容に応じた実績時間の投入・管理が可能になり、プロジェクト毎の原価管理に利用できます。作業内容・時間の一括集計、セルフ BI 連携により、どの作業に、どのくらい時間を要したかを可視化できるので、「作業内容のみ見える化」に貢献します。

特長 5：勤務 / 工数管理と連携した出張旅費管理

follow では、適正な経路・交通費を検索して出張申請書に記入する必要はありません。「駅すばあと」との連携により、出張費・交通費・旅費などを簡単に検索・申請・精算できます。しかも、工数管理機能と連携し、作業内容と旅費を紐づけて管理できます。

NTT コムウェアでは、以上の特長を持つクラウド型の

follow を利用企業のニーズに応じて、

- ・高機能な勤務管理モデル「follow SaaS 版」
- ・低コストで導入できるスマートモデル「follow Smart Touch 版」

の 2 つのモデルをラインナップしています。

進化し続ける follow – 機能拡充に加えグループ会社との販売協業やソリューション連携も推進

follow は 1989 年の開発以来 30 年以上にわたって、さまざまな働き方の変化をキャッチアップするだけでなく、さらに働きやすい環境をつくる支援ツールでありたいと考えて、継続的な進化を続けてきています。現在、機能面の拡充について特に注力しているのが、With コロナ、アフターコロナに向けた“攻めの働き方改革”への対応です。緊急事態宣言解除後も、在宅勤務を標準的な働き方として定着させようという動きが加速しています。この点を踏まえて NTT コムウェアでは、攻めの働き方改革に向けて、オフィス内外問わず正確な勤務管理が可能になるよう登録インターフェースの拡充とグループウェアとの連携などに取り組んでいます。

現在取り組んでいるのは、オフィス外での勤務をカバーする GPS や顔認証を用いた登録インターフェースの拡充、Microsoft 365 などのグループウェアとの連携、ERP など基幹系システムとの API 連携です。これが可能になると、たとえばチャットツールを使って出退勤を記録できるようになったり、工数管理データを使って販管費・一般管理費の割合の把握ができるようになります。社員の勤務状況を把握するだけでなく、経営上必要な情報の把握、管理まで一貫してできるようになります。オフィス外も含めた勤務のログを管理することで、法令対応だけでなく、生産性向上や健康経営を実現するサービスとしての価値を高めていきます。

働きやすい環境を提供するには、どこで働いていても勤務実態を正しく把握できるツールが欠かせません。NTT コムウェアでは、NTT グループとしてのテレワークソリューションの展開に貢献すべく、グループ会社との販売協業やソリューション連携を積極的に推進しています。

※「follow」は、NTT コムウェア株式会社の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

With コロナ対策支援中

リモートワーク推進のための無償提供実施中（2020年9月末までのお申込みが対象となります）

URL：https://www.nttcom.co.jp/follow_s/follow_cp.html

お問い合わせ先

NTT コムウェア株式会社 エンタープライズビジネス事業本部 ビジネスデザインソリューション部 第一ソリューション部門
E-mail：follow-sales-ml@nttcom.co.jp URL：https://www.nttcom.co.jp/follow_s/